



令和6年1月24日

報道関係者 各位

読者に親しみを感じてもらおう工夫などが評価
広報「だいとう」が**優秀賞**を受賞！

近畿市町村広報紙コンクール

大東市は、「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」を理念に、さまざまな事業を行う中で、それらの情報の有効な発信に取り組んでいます。特に広報誌は、住民への情報発信ツールとして「手に取り、読んでもらえる広報誌」「見やすく、伝わりやすい広報誌」をめざしています。

このたび、第35回近畿市町村広報紙コンクールで、読者に親しみを感じてもらおう工夫などが評価され応募数74件の中から広報「だいとう」が優秀賞を受賞しました。大阪府内では豊中市、吹田市と並ぶ最高位の受賞です。

【近畿市町村広報紙コンクールとは】

「地域に密着し、より親しまれる広報紙」の助けとなるべく、各種広報作品を審査し、優秀団体を表彰するもので、毎日新聞社・毎日文化センターが主催し、1988年から行われています。



いつも楽しみに読んでいただいている読者の皆さん、特集や各コーナーの取材にご協力いただいている皆さんに心から感謝申し上げます。これからも、より見やすく伝わりやすい紙面を追及し、皆さんに愛される広報誌をめざしてまいります。

コンクールで評価された点

■表紙

- ・「何の工場？」と読者に興味を持たせている

■特集「産業の町大東を体験し体感しよう！」

- ・実際に学生に体験してもらい、感想を掲載するなど、読者に親しみを感じてもらおう工夫がされている
- ・業界用語はかみ砕いて分かりやすく説明している

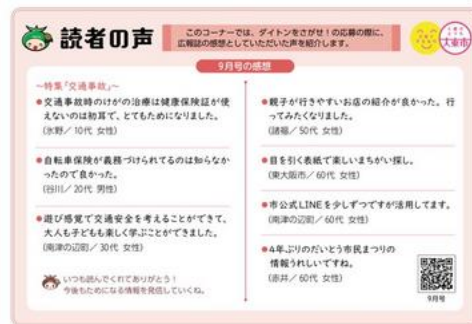


■いざどりレポート

- ・市民が多く登場するところ
- ・市民から募集した市民レポーター10名とともに制作しているところ
- ・レポーター会議で聞き取ったレポーターの意見を反映させているところ

■ダイトンをさがせ！

- ・表紙にダイトンを隠し、読者に探してもらうのはとても面白いアイデア
- ・クイズ回答の際に読者の感想を吸い上げ、住民との交流アイデアとして成功している



■その他

- ・市民参加のコーナーが多い(いざどりレポート、しみんの掲示板、ほっとタイムエッセー、大東っ子、はじめまして など)
- ・紙面が単調になるのを防ぐため各コーナーをちりばめるなど工夫がされている



【お問い合わせ先】大東市 秘書広報課 広報広聴グループ 担当:中村・杖尻

電話:072-870-0403